

笑顔こぼれるまち 南木曾

～自然・文化が育む、活力あふれるまちをめざして～

平成26年度 当初予算

予算総額 43億5523万円

平成26年度施政方針(予算編成方針)要旨



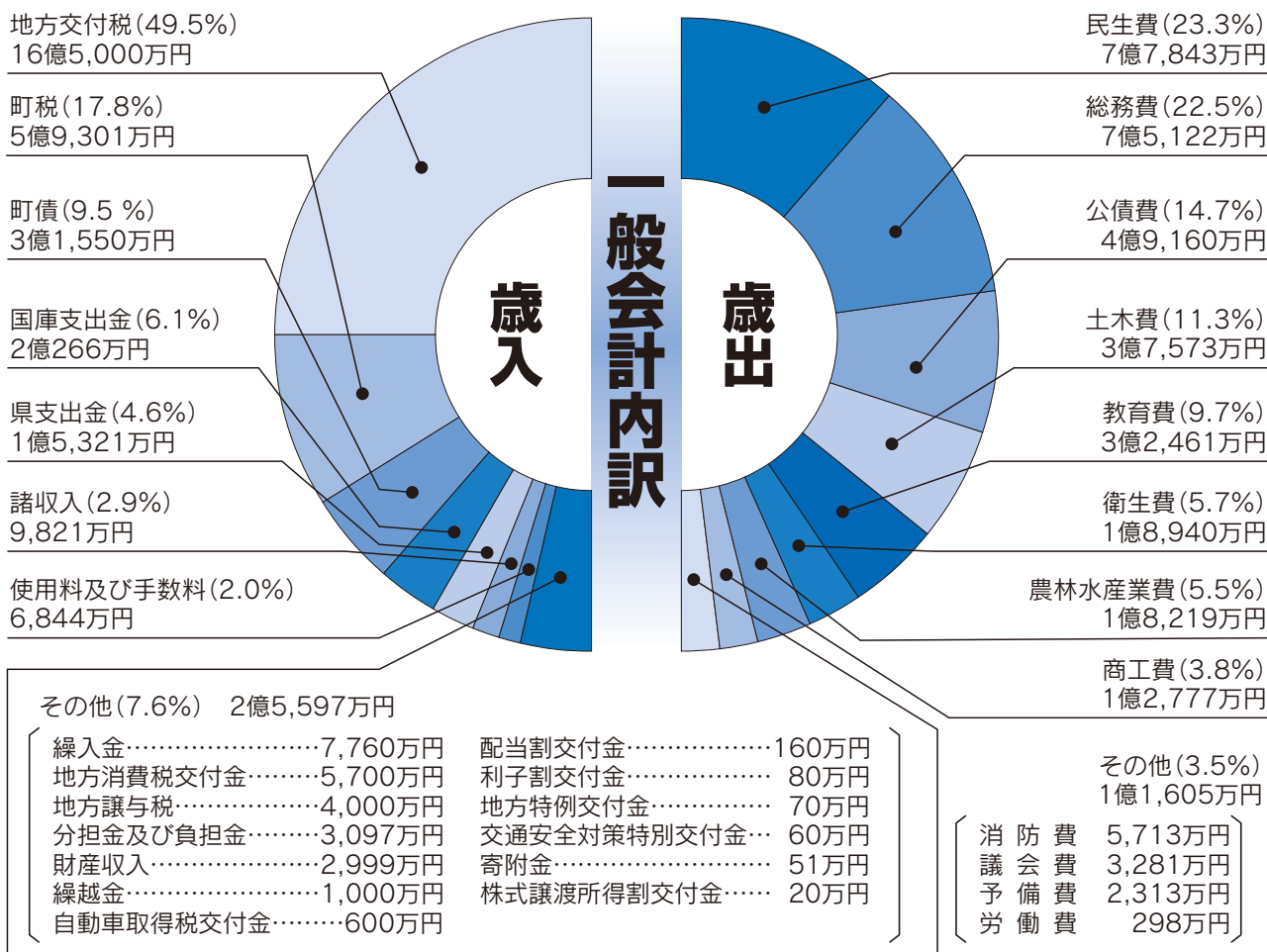
南木曾町長 宮川 正 光

昨年3月には町政運営の指針となる「第9次南木曾町総合計画」を策定し、その計画に基づきまちづくりを推進してまいりました。平成26年度におきましても「笑顔こぼれるまち 南木曾」を目指して、総合計画を指針としてまちづくりを推進してまいります。

総合計画の2年目となる平成26年度の町政運営の基本方針につきましては、次の3項目を基本に据えまちづくりに取り組んでまいります。第1には、第9次総合計画前期基本計画の推進、第2には、町民との協働の推進、第3として自立可能な財政運営の着実な推進や歳入確保の取組みの強化という第2次自立推進計画に基づく行財政改革への取組みです。

自主自立の道は、短期間に確立できるという様なものではありませんが、地道に各種の施策を実行していくところに、道が開かれていくものと思います。少子高齢化は逃れることはできませんが、先の郡内の人口動態を見ても、南木曾町における減少率は最低を示しています。15歳までの若年者の減少率も他町村に比べて最少を記録しています。今後も、郷土の素晴らしい自然と人の共生のもと、町を支えていただいている町民の皆さんとともに、健全で明るく、安全で安心なまちづくりを目指し、笑顔こぼれる活力あるまちにしたいと切望いたし、全力を尽くしてまいります。町民の皆様には、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

一般会計予算総額 33億3,700万円



町税内訳

税目	予算額	構成比
固定資産税	3億8,210万円	64.4%
町民税	1億7,910万円	30.2%
軽自動車税	1,031万円	1.7%
その他	2,150万円	3.7%
町たばこ税	1,690万円	2.9%
入湯税	460万円	0.8%
合計	5億9,301万円	100.0%

特別会計予算総額 10億1,823万円

会計区分	予算額	増減率
南木曾町国民健康保険特別会計	4億8,957万円	△ 1.3%
簡易水道事業特別会計	1億6,613万円	△ 9.9%
南木曾町営妻籠宿有料駐車場特別会計	3,909万円	5.1%
南木曾町下水道事業特別会計	7,482万円	12.6%
南木曾町農業集落排水事業特別会計	7,083万円	4.6%
南木曾町浄化槽市町村整備推進事業特別会計	9,726万円	△ 7.9%
南木曾町後期高齢者医療特別会計	8,053万円	8.2%
特別会計予算総額	10億1,823万円	△ 1.3%

平成26年度 一般会計の主な事業

●総務費	
同報無線デジタル化事業	570万円
新交通システム経費	6,311万円
地域おこし協力隊活動事業	957万円
第3次自立推進計画	26万円
●民生費	
社会福祉協議会運営費補助金	1,033万円
臨時福祉給付金	1,916万円
老人福祉施設入所措置費	1,816万円
障害者総合支援給付事業	1億1,284万円
乳幼児・児童医療費	910万円
子育て世帯臨時特例給付金	410万円
子育て支援事業経費	449万円
すこやか子育て支援事業補助金 (保育料減額助成)	506万円
田立保育園耐震改修事業	8,534万円
●衛生費	
坂下病院救急医療負担金	470万円
予防接種事業	957万円
母子衛生事業(乳幼児健診等)	569万円
検診事業(がん検診等)	624万円
●農林水産業費	
中山間地域直接支払制度交付金	3,500万円
地籍調査事業	755万円
森林病虫害等防除対策事業	455万円
有害鳥獣対策事業	462万円

●商工費	
南木曽駅運営経費	358万円
小規模事業指導費補助金	450万円
地域交流事業(美しい村連合等)	105万円
南木曽岳トイレ整備	3,309万円
田立の滝天然公園遊歩道整備	541万円
●土木費	
町道維持補修事業 (岩倉線、正兼線、塚野線舗装等)	6,733万円
町道新設改良事業 (天白川向線、与川線、和合妻籠線改良等)	1億134万円
橋梁維持補修事業 (広瀬本谷橋修繕等)	5,370万円
道路ストック点検事業	1,115万円
住宅リフォーム補助金	400万円
●消防費	
消防団運営経費	3,643万円
消防水利施設整備事業(恋野)	815万円
軽積載車整備(第1分団)	620万円
●教育費	
小中学校図書館システム整備	148万円
地元産食材利用補助金	129万円
放課後子ども教室事業	377万円
土曜日の教育活動推進事業	23万円
南木曽会館駐車場整備	3,609万円
妻籠分館(町並交流センター) 建設委員会	38万円
総合型スポーツクラブ助成	270万円
博物館20周年記念事業	201万円

今年度の一般会計は、33億3700万円の前年度予算と比較して2.6%の増となりました。これは観光施設整備事業や南木曽会館駐車場整備事業等の投資的経費の増加によるものです。

歳入の町税は、個人町民税均等割の震災復興財源分増額改定及びたばこ税の増収を見込み、前年度予算と比較して692万円増額し計上しました。また、地方交付税は見込みにより前年度予算と比較して5000万円増額し計上しました。

計画事業については補助事業・継続事業等の緊急性の高い事業を当初予算に計上しました。

新規事業等は、交通通信で町道天白川向線、和合妻籠線改良事業等、同報無線デジタル化事業を計上しました。

教育文化では、南木曽会館駐車場整備事業、地元産食材利用補助金の補助率の拡充、博物館20周年記念事業を計上し、保健福祉では、田立保育園改修事業を計上しました。

生活環境では、恋野地区防火水槽設置、軽積載車整備事業を計上し、商工観光では、南木曽岳トイレ整備事業を計上しました。

また、計画事業以外に平成25年度国補正予算の経済対策による、臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金事業を計上しました。

特別会計は、国民健康保険等事業会計、簡易水道等企業会計合わせて7会計で10億1823万円を計上しました。(前年比△1.3%)